



DOCOMO TEAM DANDELION RACING

Team Release

予選レポート

2025/7/20 Rd-7 FUJI SPEEDWAY

天候：晴れ 気温：30°C 出走台数：22台

予選ポイント獲得ならず、決勝では2台共にポイント獲得は出来たものの表彰台には届かなかった昨日の第6戦から一夜明け、「絶対に勝つ」を合言葉に迎えたシーズン折返しとなる第7戦は、昨日に続く夏空のもと予選を迎えた。

第1予選A組の牧野選手は、金曜日に行われたフリー走行から続いているマシンバランスの不調に対応すべく、セットアップに修正を加え、セッション残り5分を切ったところでアタックラップへ向かう。

マシンバランスフィーリングに改善は見られたものの十分とは言えず、5位で第2予選に進む。

昨日の予選アタックではコースアウトしてしまった太田選手だが、今日はすべてのセクターでパフォーマンスを出し切り、B組首位で第2予選へ。

続く第2予選、第1予選のフィーリングを基に、両選手ともセットアップに変更を施す。セッション残り4分30秒を切ってコースインした両選手は、1周回のウォームアップを挟んでアタックへ。

太田選手は特に第3セクターでタイムを伸ばすが、わずか0.08秒差の2位。

牧野選手はリアのグリップ不足を解消できず9位で午後の決勝に臨む。

5：牧野任祐 選手 予選9位 (第1予選A組5位、第2予選9位)

昨日の第6戦予選から大きくセットアップを変えて臨みました。

昨日よりもポジションは悪いのですが、第3セクターには改善も見られ、良くなつたところはありました。ただ感じている問題の根本は変わらず、昨日に続いてかなり苦戦することになりました。

決勝セットアップをどう対策して臨むのか、短い時間ですがチームと検証してシーズン後半戦に繋がるレースにしたいです。

6：太田格之進 選手 予選2位 (第1予選B組1位、第2予選2位)

週末を通して車には好感度を持っていますし、昨日は普ッシュしすぎて走路外走行のペナルティを受けてしまいましたが、しっかりとまとめればポールポジションも見える状態でしたから、自信を持ってアタックしました。

僅かに届かず2位でしたが、必ず優勝する、と強い気持ちを持って午後の決勝を戦います。